

みずほバリュープログラム

平成15年3月に、個人のお客さま向け会員制サービス「みずほバリュープログラム」をレベルアップし、みずほ銀行全店での取り扱いを開始しました。

「みずほバリュープログラム」には、みずほ銀行での取引内容に応じてアップする3段階の特典ステージにより各種優遇が受けられる無料制サービスの「ベーシックプラン」と、金融・ショッピング・旅行など多彩な特典が受けられる有料制サービスの「メンバーズプラン」があります。

ご加入者数は、平成15年3月末現在で約700万人強と、邦銀最大の会員制サービスとなっています。今後ともサービスの向上・改善を行い、お客さまのニーズにお応えしていきます。



	手数料	主な特典
ベーシックプラン	無料	<ul style="list-style-type: none"> ●スーパードラッグ定期金利優遇 ●各種ローン金利優遇 ●ATM時間外手数料無料(セカンドステージ、サードステージ) ●貸金庫手数料優遇 など
メンバーズプラン	月額367円* (メンバーズプラン・ダイレクト手数料)	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅ローン、各種ローン金利優遇 ●ATM時間外手数料無料 ●取引内容に応じたギフトカード還元 ●ショッピングサービス、トラベルサービス など

*消費税等を含みます。

みずほダイレクト



みずほ銀行では、平成15年3月から、1つのご契約により、パソコン・電話・携帯電話等で銀行取引がご利用いただけるサービス「みずほダイレクト[テレホン/インターネット/モバイルバンキング]」の取り扱いを開始しました。

みずほ銀行の全国いずれの支店の口座でも「残高の一覧照会」や「口座間の振替取引」がご利用いただけます。サービス内容においても「残高照会」「振込・振替」はもちろん、「定期預金」「外貨預金」「投資信託」のほか、みずほ銀行ならではの「宝くじのご購入」など、充実したメニューをご提供しております。今後も順次、機能・サービスの拡充を図り、お客さまの利便性の向上に努めてまいります。

ご利用いただけるサービスメニュー

照会	残高照会
	入出金明細照会
決済	お振込
	お振替
	料金払込みサービス「Pay-easy(ペイジー)」
	ネット振込決済サービス/インターデビット/スーパーデビット
資産運用	定期預金
	積立定期預金
	外貨預金
	投資信託
各種ローン	カードローン・各種無担保ローンの仮申込
	住宅ローンのご相談・ご相談申込
宝くじ	宝くじご購入・ご照会

*端末によってご利用いただけるメニューが一部異なります。

共同店舗化

みずほフィナンシャルグループでは、グループの総合力を活かした質の高い金融サービスをワンストップショッピングにより効率的にご利用いただくため、銀行(みずほ銀行・みずほコーポレート銀行)・信託(みずほ信託銀行)・証券(みずほインベスターズ証券)の共同店舗化を推進しています。

今後も、高度化・多様化するお客さまのニーズにお応えできるように、グループの相乗効果を最大限に発揮できる営業体制を追求いたします。



【平成14年度実施】

実施時期	対象拠点	関係会社
14年 6月	富山	みずほインベスターズ証券、みずほ銀行、みずほコーポレート銀行
8月	広島	みずほ信託銀行(旧みずほアセット信託銀行)、みずほ銀行、みずほコーポレート銀行
10月	石神井	みずほインベスターズ証券、みずほ銀行 ※銀行・証券の共同店舗規制の撤廃を受けた第1号案件 (銀行窓口と証券会社窓口を同一ロビーに配置)
11月	大森	みずほ信託銀行(旧みずほアセット信託銀行)、みずほインベスターズ証券、みずほ銀行 ※本邦初の銀行・信託・証券の共同店舗
15年 1月	浜松	みずほ信託銀行(旧みずほアセット信託銀行)、みずほインベスターズ証券、みずほ銀行、みずほコーポレート銀行 ※グループ4社による初の共同店舗(みずほ銀行ロビー内に「証券会社の相談ブース」を設置)

(平成15年6月末現在、銀行・信託の共同店舗15ヵ店、銀行・証券の共同店舗10ヵ店、銀行・信託・証券の共同店舗2ヵ店)

みずほアドバンス・パートナー

中小企業を主要なお客さまとするみずほ銀行では、中小企業のお客さま向けに、新貸出商品「みずほアドバンス・パートナー」を開発いたしました。

自動審査モデルを活用しているため、お申込後、ご融資の可否をスピード回答できるようになりました。

当グループは、中小企業向け貸出の増強・拡大を経営の最重要課題として認識し、組織体制の整備、目標設定、評価体系の拡充、貸出拡大に向けた諸施策の策定など、実効性のある取り組みを強化しています。



シンジケートローン

近年、我が国でもシンジケートローンの市場規模は急拡大しており、すでに米国・英国に次ぐ世界第三位の規模となっています。その中で、〈みずほ〉は幅広い顧客基盤とこれまで築き上げてきた金融法人ネットワークをベースに、組成金額で世界第8位（アジア太平洋地域第1位）と、邦銀のなかでも圧倒的な地位を有しています。



六本木ヒルズプロジェクト

平成15年4月に竣工した、国内最大の市街地再開発事業です。みずほコーポレート銀行は、このプロジェクトに対して国内最大のノンリコースローンのシンジケーションをアレンジしました。

シンジケートローン（協調融資）

アレンジャーとなる金融機関が資金調達者である企業と交渉して条件を取りまとめ、複数の金融機関（シンジケート団）が同一の条件・契約書に基づいて参加する融資形態。アレンジャーが企業と金融機関の双方を調整し、企業の市場での評価等をもとに条件設定を行うので、借入の形態でありながら市場からの直接調達の性格も持つものです。